

ひろば大代

NO.337

大代公民館

H19.8.23

ふれあい・助け合い

椿 柿丸寿枝

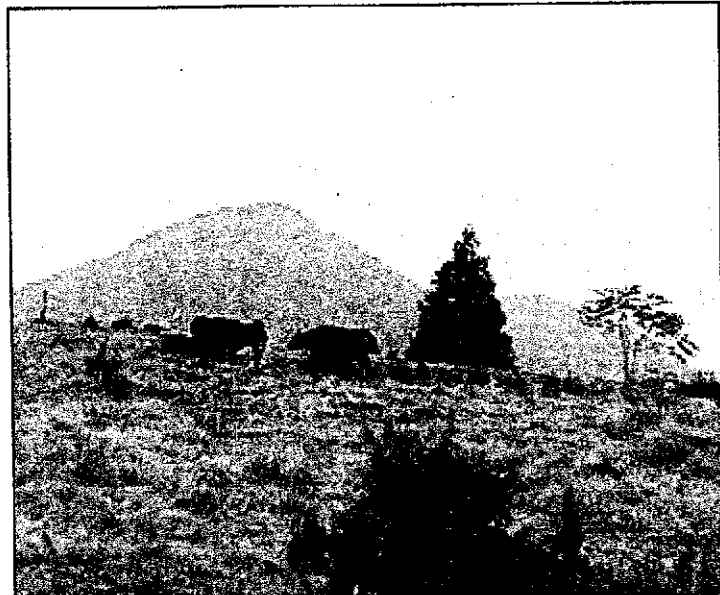


六月陽光に青草が艶やかに輝いている。清野牧場の牛二頭がその青草の中に放たれた。二年目の放牧事業の始まりだ。

かつてこの時期水を湛えた青田が一面に広がっていた。この一谷は六戸の農家が耕作していた。しかし加齢による者、健康を害した等々それぞれの事情で遂に六年前全体が耕作放棄をせざるを得なくなかった。

丹精こめた稲が実りの秋を迎え、黄色に波打っていた田は、芒が原と化し、冬は枯れ尾花が上から下まで高々と立ちほだかっている。こんな佷びしい状況を何とかしなけ

ればと自治会で話し合いが持たれ、JAのお世話で水田農業構造改革交付金事業として放牧牛を受け入れることになった。



放牧牛

みんな自分に出来る作業を精一杯する。平均年齢七十四、八歳。一人では出来ないことも、地域で助け合うことで大きな事業が出来るんだとうれしく思う。

今年の牛の名前は「すずめ」七歳、「マツヨシ」十二歳、共に妊娠している。出産予定は一月とのこと。

毎朝交代で飼料を与えていると、だ

んだん馴れて来て、名前を呼ぶと、どんなに遠くにいても近寄って来る。手掛けると可愛い。餌を与えながら牛に語りかける。「いっぱい草を食べて元気な赤ちゃんを産んでね」と。

昨年来ていた牛は今年二月無事出産して、もつか子育ての最中とか。

どうかすずめもマツヨシも良い子が産まれますようにと、今はそのことを祈るばかりだ。

放牧を通じて地域で助け合い、ふれ合いを深めている毎日です。

大代町敬老会のお知らせ

大代町では九月十六日(日)に大代小学校体育館において、午前十時三十分から七十五歳以上の方々を対象に敬老会を開催致します。

当日は幼稚園・小学生・中学生による田植囃子・有志による踊りなどが披露される予定です。皆さん是非お出かけください。

町民の皆さん、ご協力のほどよろしくお願い致します。

初心

大田 原田萬里



私の父は昭和四十三年の秋に他界しました。今から数えて三十八年前になります。平成六年も暮れる大晦日に、生家の神棚掃除を思い立ち訪ねた時のことです。

煤で黒ずんだ神棚に、はたきを掛け何心なく扉を開けて覗いて見ると紙が折りたたんでありました。それを開いた瞬間背筋に電光が走った心地がしました。

初心

此の宮は明治三十九年七月作りし物。何の為なるや家内安全。家富む為に福徳神社まつり奉るなり

明治三十九年七月二十二日 調之

大工 原田盛一

福徳神社

との覚書が入っていました。父が十五歳に制作したもので、少年のころから既に自分の才能を感じていたのです。

ようか…。

私の記憶の中には庭に轡ふたしがあり、石屋・左官・大工の仕事を自分でこなし、家の改装もしていました。又村中の普請場では請われて石工の仕事を手掛けていました。

ある年の工事現場で柱の下敷きになり、右手が不自由でしたが、左手で大工道具を駆使して晩年には自分が入る棺を作り、それに納まって野辺の人となりました。

どんな理由があつてかは判りませんが大工にはなれません。

然し父は初心を忘れることなく、人生を終わったことに父の子として深い感銘を受け、私も傘寿に手の届きそうな歳となりました。

子は親の背中を見て育つ
その感を深くしています。



|| 我が家のペット自慢 ||
(植松)

山根ぶりんちゃん



母です!

山根ひめちゃん



娘です!

なかよし親子犬

年齢 7歳 ♀

穴掘りがだぁ～いすき!

年齢 3歳 ♀

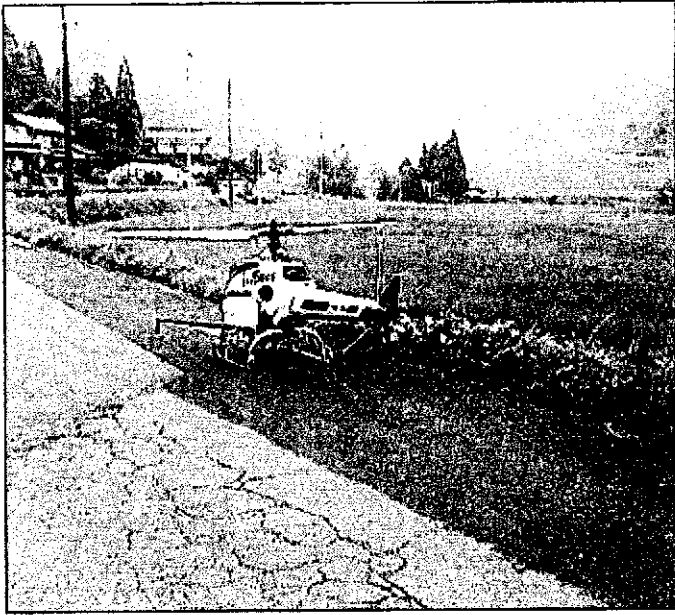
二足歩行が上手なんです!

無人ヘリコプターで防除

去る七月二十六日、柿田・四日市地内において、無人ヘリコプターを使って、約十町の水稻に防除が行われました。

六年前から、毎年実施されていて省力化と、徹底した防除のために大変好評です。同日、飯谷地内においても実施されました。

秋の収穫が楽しみです。



9月行事予定

▼1日(日) 大代地区社協会議

▼9日(日) 施設訪問

▼16日(日) 大代町敬老会

▼23日(日) 連合自治会

▼25日(火) さくらんぼ教室

お知らせ

○大代地区社協より

下市 山根健一様

香典返しにかえ金一封のご厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

○大代高山会より

東京石見高山会様

関西高山会

今田 潔様

木村滋男様

田中憲経様

宇井好恵様

松本健一様

都市交流会においてご寄付を頂きました。厚くお礼申し上げます。

編集後記

残暑お見舞い申し上げます。

長雨が続き梅雨明けを待っていたのに、梅雨が明けてからは日を増すごとに暑く、今年はず年よりも一段と暑さが厳しくなっているようです。

そのような中での今年の「都市とふるさとを結ぶ交流会」は、大江高山神楽社中の皆さんによる神楽の競演、盆踊り大会と抽選会等々盛大に執り行われ、久しぶりに帰省された皆さんにも楽しんでいただけたのでは、と思っております。

お盆も過ぎ、朝晩少しは涼しさを感じるようになりました。

夜は窓を開けていると、庭先で鈴虫の鳴き声が聞こえ、秋の気配を感じますが、まだ日中は厳しい暑さが続くとお思いますので、くれぐれも夏バテにはお気をつけ下さい。(F)

